



「する・みる・支える・知る」スポーツ教育  
「ボッチャ教室」を開催します



ターゲット 4.1

令和4年10月7日  
郡山市文化スポーツ部  
スポーツ振興課  
課長 郡司 兼介  
TEL：924-3441

SDGs ターゲット 4.1 「質の高い初等教育及び中等教育を修了できるようにする」

東京 2020 オリンピック・パラリンピックレガシー継承事業「する・みる・支える・知る」スポーツ教育を行徳小学校で行います。

今回は、(公財)福島県障がい者スポーツ協会・特任コーディネーターの村上光輝氏を講師にお招きして、パラリンピック競技種目の「ボッチャ」を体験する授業を行います。

1 日時・学年

- (1) 10月13日(木) 9時25分～10時10分(1年生52名)  
10時35分～11時20分(2年生66名)  
11時30分～12時15分(3年生56名)
- (2) 10月21日(金) 9時25分～10時10分(4年生59名)  
10時35分～11時20分(5年生55名)  
11時30分～12時15分(6年生50名)

2 会場 行徳小学校 体育館

3 講師 村上 光輝(むらかみ みつてる)氏

[略歴]

(公財)福島県障がい者スポーツ協会・特任コーディネーター

2021年 東京2020パラリンピック ボッチャ競技日本代表監督



<「する・みる・支える・知る」スポーツ教育>

東京 2020 オリンピック・パラリンピックレガシー継承事業として、小・中学生のスポーツとの多様な関わり方(する・みる・支える・知る活動)を支援し、生涯にわたって心身の健康を維持増進し豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力を育成することを目的としています。

市内の希望する小・中学校(15校程度)を対象に講師派遣を予定しており、今回はその第8回目となります。